

大会名	第80回 国民スポーツ大会新潟県予選会【成年の部】		
期 日	令和8年4月12日(日) 午前 8:00開館 9:30 競技開始予定		
会 場	三条市体育文化会館		
主 催	(一社) 新潟県卓球連盟	主管	三条支部
種 目	成年男子 成年女子		
競技方法	トーナメント方式でベスト8を決定し、その後リーグ戦にて代表者を決定する。 男子は、当連盟が定める選考基準により、龍崎 東寅を第一代表に推薦とする。 女子は本予選会により、選手及び予備登録選手を決定する。		
参加資格	<p>②日本国籍を有する者であることとするが、監督及び選手のうち次の者については日本国籍を有しない者であっても参加することができる。</p> <p>(1)出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち永住者。 (2)学校教育法第1条に規定する学校に在籍する学生及び生徒。 但し、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち、就学生（主に高校生）及び家族滞在（中学3年生）については、大会実施要項が定める参加申込締切時に一年以上在籍していること。 また、留学生（主に大学生）については、参加できない。 (3)参加しようとする当該年以前に前号(2)の規定に該当していた者。</p> <p>④各競技の選手及び監督は、所属都道府県の当該競技団体会長と体育協会会長が代表として認め、選抜した者であること。</p> <p>⑤第79回大会又は特別大会(都道府県大会及びブロック大会を含む)において選手及び監督の資格で参加した者は、次の場合を除き第78回大会又は特別大会と異なる都道府県から参加することはできない。</p> <p>(1)令和7年度に学校教育法第1条に規定する学校を卒業した者。 (2)結婚及び離婚に係る者。 (3)ふるさと選手制度を活用する者：「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による。 注)別記「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。」</p> <p>⑥選手及び監督の兼任は、同一種別内に限る。</p> <p>⑦前記のほか、選手については次のとおりとする。</p> <p>(1)参加選手は冬季大会及び本大会にそれぞれ1競技に限り参加できる。 (2)回数を同じくする大会において、異なる都道府県から参加する事はできない。 (3)健康診断を受け、健康であることが証明された者であること。 (4)ドーピング・コントロール検査対象に選定された場合は、検査をうけなければならない。</p> <p>⑧監督は以下の何れかを満たす者とする。また同時に、公認審判員以上の審判員資格を有していること。</p> <p>(1)日本体育協会及び日本卓球協会認定・公認卓球コーチ4の資格を有する者 (2)日本体育協会及び日本卓球協会認定・公認卓球コーチ3の資格を有する者 (3)日本体育協会及び日本卓球協会認定・公認卓球コーチ2の資格を有する者</p>		
所属都道府県	<p>当該競技団体が限定する場合を除き、次のいずれかが属する都道府県から選択することができる。</p> <p>②居住地を示す現住所(現住所とは住民登録がなされ、日常生活をしている所を指す)</p> <p>④勤務地</p> <p>⑤ふるさと(国民スポーツ大会ふるさと選手制度による)</p> <p>※大学生の場合は、居住地を示す現住所またはふるさとのいずれかを選ぶことができる。 ただし、ふるさとの場合、「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による。 ※上記に属する都道府県のうち[居住地を示す現住所][勤務地][学校教育法第1条に規定する学校の所在地]の何れから参加する場合は、令和8年4月30日以前から本大会終了時まで引き続き当該地にそれぞれ居住、勤務又は通学していなければならない。但し次の者はこの限りではない。 a「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける場合 平成20年4月1日以前に生まれた者とする。</p>		
年齢基準 競技ルール II. 申 込 先	現行日本卓球ルール	使用球	ニツタク スリースタープレミアム
	(一社) 新潟県卓球連盟大会申し込み担当へメールで申し込む事。(下記アドレス)		
	niigataken.table.tennis.entry@gmail.com		
	問い合わせも上記アドレスへ。		
	申し込みを受け付けたら2~3日中に確認の返信メールを送信する。		
	返信のない場合は(一社)新潟県卓球連盟 事務局に電話する事。		
	(一社)新潟県卓球連盟 事務局 TEL 070-4499-9175		
申込〆切	4月1日(水)		
申込料	1,500円	※参加料は、当日、会場で納める事。県外からの参加選手は登録料も必要	
全国大会	10月11日(日)~15日(木) 青森県 カクヒログループスーパーアリーナ		
その他	<p>タイムアウト制は採用するが、アドバイザー制は採用しない。</p> <p>令和8年度のゼッケンが間に合わない場合は、昨年度のゼッケンを着用する事。 その場合も審判長の許可を得る事。</p>		